



令和5年度弘前大学教育学部附属四校園

第3回 合同公開研究会ご案内(第2次)

参加費無料

全体研究テーマ 「自ら考え 自律的に行動する子の育成」

幼稚園 「遊びこむ子どもを育む保育」～ひとりひとりの心の育ちに着目して～

小学校 「自ら考え 自律的に行動する子の育成」

中学校 「一人ひとりの生徒が輝ける学校」

特別支援学校 「地域の人たちとの社会的相互作用でアップデートする子供の学び」

- 1 期日** 11月2日(木)
- 2 会場** 弘前大学教育学部附属小学校・中学校
- 3 内容** 対面とライブ配信による公開授業と研究協議会、事前配信VTRと特別支援協議会、課題研究、講演
- 4 主催** 弘前大学教育学部附属四校園・弘前大学教育学部・弘前大学大学院教育学研究科教育実践専攻
- 5 後援** 青森県教育委員会・弘前市教育委員会・青森県小学校長会・青森県小学校教育研究会・弘前地区小学校長会
弘前地区小学校教育研究協議会・青森県中学校長会・弘前市中学校長会・青森県特別支援学校長会

- 6 講演会** 講師 武田 信子 先生(一般社団法人ジェイス代表理事)
演題 「子の学びを邪魔する育て方・しない育て方」



臨床心理士。教師教育学研究会代表。東京学芸大学・立教大学非常勤講師。広島大学教育ビジョン研究センター諮問委員。元武蔵大学人文学部教授(教職課程)。著書に『やりすぎ教育』(ポプラ社)、『教師の育て方』(学事出版、共著)、『教員のためのリフレクション・ワークブック』(学事出版、共著)、『教育相談』(学文社、編著)、『教師教育学』(学文社、監訳)、等多数。FBグループページ「教師教育学研究会」「遊ぶ・学ぶ・育つ」管理人。NHKTV「ウワサの保護者会」等、メディア出演多数。

今だからこそ…。 中村 修(附属学校園びあるーム)

今、日本の学校教育はピンチである。少子化傾向の中、支援ニーズのある子の増加、不適応や不登校の増加傾向は止まらない。教員の働き方改革も進んでおらず、教員不足は全国的な傾向となっている。子どもの教育に関わる者として、我々は今、何をすべきなのであるか。

講演いただく武田信子先生は、「子どものウェルビーイング」「親子関係」「家庭の養育環境」「やり過ぎ教育」「マルトリートメント」など、たくさんのキーワードを示し、日本の教育環境に警鐘を鳴らす。それは、親や教師の問題を提示しているだけではなく、社会全体の問題として指摘している。教育的価値観に偏重した大人の価値観が、この社会の常識として、どれだけ子どもを苦しめているのだろうか。子どもを取り巻く課題に取り組んでいる方にとって、今回の武田先生の講演は、貴重な機会となるでしょう。「家庭や学校の幸せ」が、「社会の幸せ」となること、そのために必要な、本当の「子どもの幸せ」をどうやって支えていくのか、私は考えていきたい。武田先生から、たくさんのヒントとなるお話をいただける機会に感謝します。

タイムスケジュール

■ 小・中学校

開始	8:40	9:40	10:40	昼 食	13:00	14:30	14:40	16:20
終了	9:25	10:30	12:00		14:15	14:40	16:20	16:30
社会	小3・4年授業	中2年授業	社会科協議会		課題研究①④	全体会	武田 信子先生 講演会	閉会行事
外国語活動 英語	小4年授業	中3年授業	外国語活動 英語科協議会					
体育 保健体育	小4年授業	中2年授業	体育科 保健体育科協議会					
■ 特別支援学校								
開始	8:45	9:15	10:45					
終了	9:05	10:30	12:00					
	校内研究 概要説明	協議会①	協議会②					

授業・研究協議会

社会

〈小学校3・4学年〉 8:40～

- ▶ (3年) 津軽塗のふるさと弘前市
- ▶ (4年) 漆でつながる西目屋村と弘前市

今 伸仁 (弘前大学教育学部附属小学校)

指導助言者／篠塚 明彦 (筑波大学附属学校教育局教授)
協同研究者／池田 泰弘 (弘前大学教育学部)

〈中学校2学年〉 9:40～

- ▶ 地域の在り方

武田明日佳 (弘前大学教育学部附属中学校)

外国語活動・英語

〈小学校4学年〉 8:40～

- ▶ Unit 7 What do you want?

工藤 麻乃 (弘前大学教育学部附属小学校)

指導助言者／長谷川紘一 (青森県総合学校教育センター指導主事)
協同研究者／佐藤 剛 (弘前大学教育学部)

〈中学校3学年〉 9:40～

- ▶ Unit 5 A Legacy for Peace

藤元 公德 (弘前大学教育学部附属中学校)

体育・保健体育

〈小学校4学年〉 8:40～

- ▶ セストボール

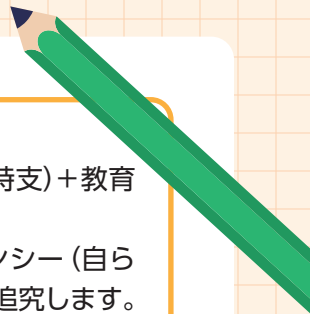
工藤 理裳 (弘前大学教育学部附属小学校)

指導助言者／坂上 佳苗 (青森県立北斗高等学校校長)
協同研究者／戸塚 学 (弘前大学教育学部) 上野 秀人 (弘前大学教育学部)

〈中学校2学年〉 9:40～

- ▶ Gボール

對馬慎太郎 (弘前大学教育学部附属中学校)



四校園の取組について

弘前大学教育学部合同公開研究会を、今年もオール弘前大学教育学部【附属四校園（幼小中、特支）+教育学部・教職大学院】で、対面の公開授業とライブ配信、オンラインで行います。

今年度の統一テーマは「自ら考え 自律的に行動する子の育成」とし、子どもたちのエージェンシー（自ら考え、主体的に行動して、責任をもって社会変革を実現していく姿勢・意欲）を育む教育の在り方を追究します。

午前は、外国語、社会、保健体育の3科目の公開授業をリアルとライブ配信で行い、小中合同で協議会を行います。それぞれの教科の中での小中を通じた子どもたちの発達を協議していきます。特別支援学校は昨年度から研究テーマを「学校と地域でつくる学び」とし、事前に授業動画を配信、当日は協議会を行います。

課題研究では、幼小をつなぐスタートカリキュラム、幼小中の担任等が目指すインクルーシブ教育、特別支援学校と小学校の交流、ICT教育といった今日の教育のトピックに奮闘する姿を報告し、参加者のみなさんと「課題」を共有し、どう乗り越えればよいかを「研究」します。私たちの公開研究会は完成された姿を披露する場ではありません。教育課題に向き合う中で困難をとらえ、どう乗り越えればよいか、子どもの成長と共に教師の成長はどのように果たされるのかを参加者のみなさんと語り合えることを願っています。ぜひ、ご参加ください。

特別支援協議会

協議会①

地域と協働 9:15～

▶ テーマ「『地域と協働した授業づくり』～子どもたちや関係者に及ぼす効果～」

発表者／工藤 清和（弘前大学教育学部附属特別支援学校） 三浦 拓也（弘前大学教育学部附属特別支援学校）

指導助言者／高橋 妹子（青森県総合学校教育センター指導主事）

協同研究者／菊地 一文（弘前大学教育学部）

協議会②

地域を発見探究 10:45～

▶ テーマ「知的障害児が地域の社会資源とつながり、自ら活用していけるようになるための効果的な学習活動の在り方」

発表者／石橋 想（弘前大学教育学部附属特別支援学校） 千葉麻奈美（弘前大学教育学部附属特別支援学校）

指導助言者／森山 貴史（青森県総合学校教育センター指導主事）

協同研究者／増田 貴人（弘前大学教育学部） 生島 美和（帝京大学教育学部）

課題研究

課題研究①

「スタートカリキュラム 2年目の挑戦」
ひと・こと・ば

■ファシリテーター 宮崎 充治（弘前大学教育学部）

■報告 附属幼小中スタカリチーム

課題研究③

「共に学ぶ教育課程のデザイン～特別支援学校と小学校の交流及び共同学習のこれから～」

■報告 鳴海 愛子（弘前大学教育学部附属特別支援学校）

八嶋 孝幸（弘前大学教育学部附属小学校）

■指導助言者 藤川 くみ（青森県総合学校教育センター指導主事）

■協同研究者 天海 丈久（弘前大学教育学部） 中山 忠政（弘前大学教育学部）

課題研究② 対面のみ

「フツアの学級で行うインクルーシブ教育の試み」
～ぴあルームとの協力から～

■ファシリテーター 中村 修（附属学校園ぴあルーム）

■報告 附属幼小中インクルチーム・ぴあルーム

課題研究④

「Google Workspace for Education を使ってみよう！
～学びの可能性をひろげよう～」

■担当

佐々木篤史（弘前大学教育学部附属中学校）

■講師

Google for Education 認定トレーナー 4名





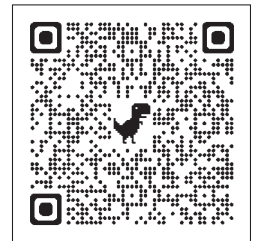
申し込み・留意事項等について

- 10月19日(木)までにお申し込みください。
- 公開研ページよりお入りいただくと、申し込みフォームがあります。

記入必須事項

- 参加方法(対面・オンライン)
- 氏名
- 所属
- メールアドレス
- 電話(緊急連絡用)
- 参加希望の教科等

弘前大学教育学部



公開研ページ
QRコード

※参加費は、無料です。

※参加の申し込みをしていただくと、10月28日頃までに、招待URLをお知らせします(届かない場合は、お問い合わせ先にメールでお知らせください)。

事前にzoomアプリのダウンロードをお願いします。

※対面の参加には、人数制限を行うことがございますのでご了承ください。

※当日は、指導案等、ダウンロードをしてご持参ください。なお、授業等の録音・撮影等はご遠慮ください。

※感染症拡大等により予定の変更を行うこともあります。予めご了承ください。

★詳しくは、弘前大学教育学部公開研ページをご覧ください。最新の情報を随時掲載致します。

本校への交通手段

《バス》学園町線

【学園町(学校前終点)】下車

小栗山・狼森線、自衛隊線(富田大通経由)、座頭石線

【三中校前】下車 徒歩10分程度

《タクシー》弘前駅から約15分程度

※駐車場に限りがございますので、できるだけ公共交通機関をご利用くださいますようお願いいたします。

お問い合わせ先

弘前大学教育学部附属小学校

(電話) 0172-32-7202

(メール) info_4koen@hirosaki-u.ac.jp

(担当) 研究主任 佐藤 一幸

